

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日： 2023年10月19日

事業所名：放課後等デイサービス こども未来園 対象人数（保護者）3人 回答者数 2人 回収 66.7%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	今後の対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	2				国の設置基準以上の広さで、のびのびと活動ができております。社会福祉士、作業療法士、幼稚園教諭、保育士など児童、福祉分野での経験と専門性を備えたスタッフ配置に努めております。今後とも専門性を持った支援を行えるように職員一同、自己研鑽に努めていきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	1	1			
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	2				玄関の段差が数段あります。今後も利用するお子様に合わせ、必要時にスロープや手すりの設置を検討していきたいと考えております。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	1	1			今後、保護者面談や見学時の様子を踏まえながら、ニーズを把握し、個別支援計画に生かしていきます。
	5 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	2				今後も色々な遊びの中で成長を促していきます。積み重ねの大切さも必要ですので、お子様によっては同じ活動を取り入れていく時期があります。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			2		個別指導でじっくり指導してほしいというニーズが多いと感じておりますが、必要があれば取り入れていきます。就学以降は、子ども同士の関わりも大切となりますので、小グループ指導など必要な活動内容の設定を検討していきます。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	2				
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか	2				面談以外の場面でも、ご連絡を頂いた際には都度、様子や状況をお伝えしていきたいと考えております。今後も親子通園、HUGの記録を通して、お子様の頑張りや成長が保護者の方に伝わるよう努力していきます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	2				必要時には都度、面談を行い、一緒にできることを考えています。ご家庭の様子を教えていただける方も多く、とても有難く思っております。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		1	1		保護者の皆様の希望をお聞きしながら、必要時に対応していきたいと考えております。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2				現在までに苦情等を頂いたことはありませんが、気になることや心配なことなどがあった際には、いつでもお伝えいただけますと助かります。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	1	1			ご都合の良い時に連絡を頂けるように、HUGでの連絡、LINEでの連絡体制を取っております。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	1	1			個別での指導が主であるため、一人一人への発信のみとなってしまっております。HUGの連絡欄を使用して、必要に応じて連絡事項、活動の目的等の情報を発信していきたいと考えております。保護者の方が知りたいと思われていること、気になっていることなど、お役に立てるような情報をお伝えできる方法を考えたいと思います。
	14 個人情報に十分注意しているか	2				
非常時等の対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	2				
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		2			個別指導が主体であるため、分散での実施になっておりますが、全員に経験してもらえよう計画を立てていきます。
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	2				事業所として、1番大切にしていきたいと考えている項目です。今後もお子様のたくさんの笑顔を引き出せるような活動や関係性作りに取り組んでいきたいと思っております。
	18 事業所の支援に満足しているか	1	1			就学時の場合、子ども同士の活動もとても大切になってくると感じております。それぞれのお子様の状況に応じて色々な対応を検討していきます。
保護者支援	19 今後、茶話会や勉強会を開催した場合、参加したい気持ちがあるか。また、具体的な内容についてご希望がある場合はご記入ください。	1	1		進学、進路について。 境界知能の子への家での学習の関わり方。	ご希望をお聞きしながら、保護者の皆様にとって必要な情報の共有、安心できる機会を作っていきます。